

Ellen R (1982) *Environment, Subsistence and System*. (Cambridge Univ Press)

137 ページの表をよむ。

- ・ 50 馬力トラクターの導入によって、人間の労働時間は  $1/100$ ，労働エネルギー投入は  $24/1949$ ，総エネルギー投入量は  $55/22$
- ・ 化石燃料は、過去の太陽エネルギーを蓄積したもの
- ・ トラクターの導入による農民の失業、新しい職業の誕生は不可避
- ・ これからはパソコンの導入による失業の増加？何をして生きていくか？

自給的な集団の労働時間 < 現金経済化集団の労働時間 > 工業化社会の労働時間

Output/Input 分析：ほとんどの自給社会は  $> 10$

産業革命の導入によって ↑

テキスト E と F の検討

大学の学部・学科ごとの学生数は、産業革命モデルを反映しているか。

これからの人口減少社会で、どの学科の定員を増やし、どの学科の定員を削減するか。

---

次回への課題：少子高齢化が「問題」といわれているなか、出生と死亡の年齢パターンは、現状を基準にするとどのような値をとるのが理想的なのか。その理想を実現するためにどのような対処策が考えられるか。大臣の立場になって考えてみる。次回、安定人口モデルを用いた検討。